

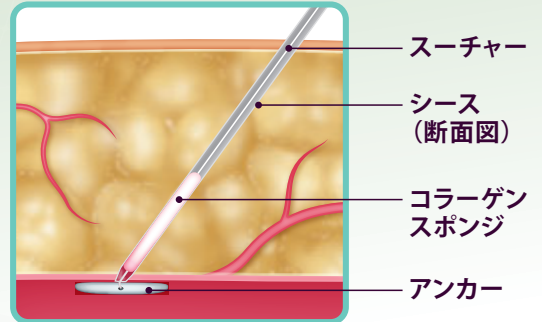
医療関係者用

Angio-Seal VIP

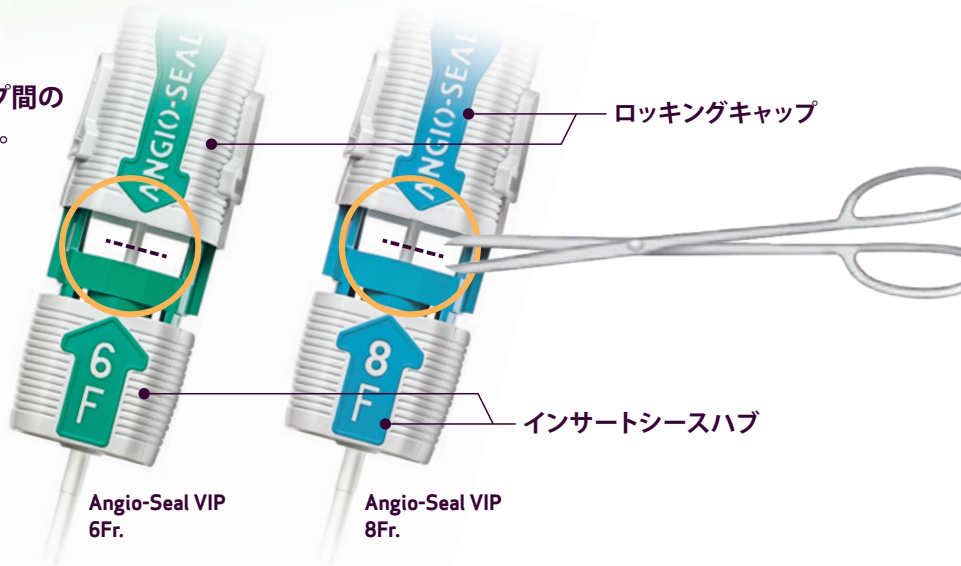
デバイスが引き抜けない時の処置方法



手技に時間がかかると、コラーゲンスポンジがシース内で血液を吸収し、膨張することがあります。それにより、スーチャーの滑りが悪くなり、シースが引き抜きにくくなる場合があります。



1 インサートシースハブとロックングキャップ間のキャリアチューブの部分をハサミで切る。



本体を抜去する。この際は、穿刺部の中枢側に用手圧迫を加えておくこと。



インサートシースを抜去する。



スーチャーを鉗子で掴んでテンションをかけながらタンパーチューブでコラーゲンスポンジを押し固める。

タンパーチューブが残っていない場合は、鉗子でスーチャーを固定し、スーチャーのテンションを保持する。